

「千葉県北西部を震源とする地震に係る東京都危機管理対策会議」

令和3年10月8日(金) 9時45分
都庁第一本庁舎 8階災害対策本部室

【危機管理監】

ただいまより千葉県北西部を震源とします地震に係る危機管理対策会議を開始いたします。

次第についてはご覧のとおりです。

まず今回の地震につきまして、今回気象庁さんから出席をいただいておりますので、ご説明をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【東京管区气象台】

東京管区气象台です。

よろしくお願いいたします。

今回の地震の概要と防災上の留意事項についてお話いたします。

今回の地震は昨日10月7日、22時41分頃、千葉県の北西部で発生しております。

地震の規模を示しますマグニチュードは5.9です。

深さ75キロ、やや深いところの地震でありました。

この地震で最大震度5強を観測しております。

東京都足立区、それから埼玉県川口市、宮代町で最大震度5強を観測しています。

そのほか東北地方から近畿地方にかけて震度5弱から1を観測しているところです。

余震ですけれども、深いところの地震ということもありまして、これまで震度4を観測するものと震度1を観測するものが、1回ずつ発生しておりますが、体に感じる地震は少ない状況です。

防災上の留意事項ですけれども、この地震による津波の心配はありません。

揺れの強かった地域では、落石やがけ崩れなどの危険性が高まっていますので、今後の地震活動に十分注意してください。

また都市部で発生した地震ですので、エレベーターの停止や、ビルの外壁などの落下に注意していただきたいと思っております。

過去の事例では地震発生から1週間程度の間、同程度の地震が発生した事例が1割から2割ほどあります。

揺れが強かった地域では地震発生後1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意してください。

特にですね、地震発生後2、3日程度が、規模の大きな地震が発生することがありますので、特に注意が必要です。

東京管区気象台から以上です。

【危機管理監】

ありがとうございました。

続きまして都内の被害と対応状況になります。

人的・建物の被害、各区市町村等からの報告の数字になりますが、人的被害について今軽傷者が3名、この3名の方々は日暮里舎人ライナー関連の負傷者の方々です。

その他の負傷者については、現在確認中です。

住家被害についても現在確認中です。

それから消防の活動状況、東京消防庁の方からも情報提供がありますが、火災の件数に関しては1件焼損の面積についてはありません。

分電盤等から出火したというような状況です。

救助活動については23件、これはエレベーターの閉じ込めですとか、あるいは内側からドアが開かなくなったというような状況での救助活動になります。

危険排除については26件、これは漏水等によりますところで、危険な場所に近づかないようにというような作業活動が、これに該当しております。

次は救出救助に関わる各機関の状況です。

警視庁につきましては昨日発災とともに甲号の総合警備本部を設置をし、夜間1時45分に乙号の総合警備本部の設置に移行しております。

現在は災害警備連絡室に移行している状況です。

東京消防庁につきましては、発災とともに震災非常配備態勢が発令をされております。

現在は態勢解除です。

自衛隊につきましては発災とともに、陸上自衛隊、海上・航空自衛隊につきましてはそれぞれ第1種、第2種という形で、非常勤勤務体制が発令されております。

海上保安庁につきましては、第三管区海上保安本部に地震災害対策本部を設置をいたしました。

それぞれ各機関とも、発災に伴って速やかにヘリコプターを飛ばしていただきまして、また今朝も日の出以降ですね、ヘリコプターによります情報収集に当たっていただきました。

次は医療関係になります。

災害拠点病院の状況ですが、病院については倒壊の恐れはありません。火災の発生もありません。

東京DMATにつきましては活動の予定はなく、現在待機については解除をされている状況にあります。

次、鉄道の運行状況です。

JR につきましては、運転見合せがありました路線が京葉線、湘南新宿ライン、武蔵野線の記載の区間になります。

京葉線については9時の再開見込み、湘南新宿ラインについては12時の再開見込み、武蔵野線については9時の再開見込みとなっております。

その他の線につきましては始発から運転を再開をしております。

JR 東日本以外の主要鉄道ですが、現在運転見合せにつきましては交通局の日暮里舎人ライナーが現在運転見合せとなっております。その他は、平常運転となっております。

これにつきましては交通局長からご説明をいただきたいと思っております。

【交通局長】

それでは、都営交通の運行状況についてご報告いたします。

まず現在都営バス、都営地下鉄及び東京さくらトラム、都電荒川線につきましては、通常運行しております。

日暮里舎人ライナーにつきましては、現在始発から運転見合せをしております。

この事故の状況でございますが、昨夜、発生した地震の影響によりまして、日暮里、見沼代親水公園行1編成が、舎人公園駅と舎人駅の間におきまして、先頭から3両が脱輪。

車両及び走行に必要な地上設備が損傷いたしました。

車内のお客様につきましては、舎人公園駅まで、当局職員及び駆けつけていただいた警察消防職員のご協力によりまして、軌道上を舎人公園駅まで誘導いたしました。

負傷されたお客様が3名、うち2名の方が救急搬送されましたが、幸いにも軽傷との報告をいただいております。

地震発生時には、日暮里駅、見沼代親水公園区間を、この事故を起こした車両を含め10編成が営業、運行をしておりました。

ただ、他の編成につきましては緊急停止後、最寄り駅まで自走で運行し、負傷者はありません。

今後の対応でございます。

現在、本日9時から、国土交通省の専門調査員による現場の確認・検証が行われております。

その上で、脱輪車両の収容に加えまして、地上設備の損傷状況の点検、補修などを行うこととなります。

復旧は、数日を要する場合も想定されるため、現在、都営バスの増便、民間バスの活用など、代替移送の確保に向け調整を行っているというところでございます。

以上でございます。

【危機管理監】

ありがとうございました。

続きまして、帰宅困難者に関する関係になります。

ターミナル駅前の対応者に関しまして、地元の区に対して状況の確認とそれから至急に応じた一時滞在施設の開設など都の方から依頼をいたしました。

また併せて、タクシー会社に駅前の配車を働きかけるように地元区に対して依頼をしております。

開設をしました一時滞在施設については記載のとおりですが、港区の構内いきいきプラザゆとり一む、荒川区の日暮里サニーホール、足立区の千寿本町小学校を開設をいたしました。

滞在された方の数につきましては記載のとおりです。

現在すべて閉鎖をしている状況であります。

続きまして、ライフラインの関係になります。

電力については現在停電はありません。

一時新宿で250戸の停電が発生しましたが、速やかに復旧されております。

ガスについては被害はありません。

水道につきましては水道局長の方からご説明お願いいたします。

【水道局長】

水道局でございます。

まず局所管の浄水場等には被害がございませんでした。

今お話ありました23か所で漏水がありましたけれども、6時45分までにすべて復旧をしております。

なお、いずれの漏水におきましても水道管の破裂や損傷はなく、原因は水道管付属設備である空気弁の不具合ということを確認しております。

また断水はございませんでしたので応急給水などを実施しておりません。

以上です。

【危機管理監】

ありがとうございます。

下水道につきましては被害はありません。通信についての被害は出てはおりません。

続きまして政府等の主な対応です。

政府につきましては首相官邸に発災後速やかに危機管理センターに官邸対策室が設置をされました。

総務省消防庁におきましては消防庁の災害対策本部が設置をされております。

東京都については発災とともに災害即応態勢を構築いたしまして情報収集と必要な対応を実施してきたところです。

現在、9時45分から危機管理対策会議を開催をしているという状況にあります。

以上が、こちらから報告をする内容になりますが、このほかに、この場でご発言のある方いらっしゃいますか。

よろしければ、知事の方からご指示をお願いしたいと思います。

【小池都知事】

ご苦労さまでございます。

危機管理対策会議ということで、まずまとめさせていただきます。

昨日、最大震度5強の地震が発生し、都内で日暮里舎人ライナーの脱輪、それから水道管の損傷、ターミナル駅での滞留などが発生したところであります。

この地震によって被害に遭われた方々、また帰宅できなくて、大変な思いをされた方々には心からお見舞いを申し上げます。

水道管の損傷ですけれども、今局長からありましたように、都職員などを派遣をして、迅速に対応してくれました。

現場の皆さん頑張ってくれました。ありがとうございます。

それから、駅前の滞留者については、地元の区に対して状況の確認と、必要に応じて一時滞在施設の開設などを依頼して、もう既に閉鎖をしているという状況。

それから現在のところこれ以外は大きな被害は報告をされておりませんが、先ほど気象庁の方からも話がありましたように、今後1週間程度は、同程度の地震が発生する恐れがあるということでございます。引き続き、注意が必要でございます。

各局におかれましては、区市町村、そして関係の機関と連携をとって、三つお願い申し上げます。

一つ目は、被害状況のさらなる把握に努めてください。

二つ目には、迅速な復旧に全力で取り組んでいただきたい。

三つ目が今後、同程度の地震が発生した場合には、都民の安全確保を最優先に取り組んでください。

以上です。

またそれぞれ現場で対応策を迅速に取ってくれました。

ご苦労さまでございます。引き続きよろしく申し上げます。

以上です。

【危機管理監】

ありがとうございます。

各局各機関、引き続きよろしくお願いたします。

以上をもちまして、危機管理対策会議を終了いたします。

以上